

インフラの維持管理の課題を解消する最新技術を 民間事業者が発表されます

～12月17日 第6回ピッチイベントを開催～

「インフラメンテナンス国民会議近畿本部フォーラム」では、施設管理者が抱えるインフラの維持管理の課題（ニーズ）に対し、民間事業者が保有する技術（シーズ）の発掘と活用を図る「第6回ピッチイベント」を開催します。

1. 日時・場所

日時：令和2年12月17日（木） 13:00～16:30
場所：近畿地方整備局 第一別館 2階 大会議室
（大阪府中央区大手前1丁目5-44）

2. ピッチイベントテーマ

別紙1の6テーマに対し、民間事業者から技術の提案をしていただきます。

3. 傍聴の募集

別紙2「募集要領」を確認のうえ、別紙3「傍聴参加申込書」より応募をお願いします。

※事前申込み制となっております。

※本イベントは、会場開催とWEB開催を併用して実施します。

4. 取材について

本ピッチイベントは全て公開とさせていただきます。

傍聴を希望される方は、別紙4「取材申込書」を確認のうえ、事前に連絡をお願いします。

■申込書の電子データ等は、下記 URL（近畿本部フォーラム HP）より取得して下さい。
<https://infurakinkihonbu.jp/archives/news/811>

（参考）「インフラメンテナンス国民会議」とは、社会全体でインフラメンテナンスに取り組む機運を高め、未来世代によりよいインフラを引き継ぐべく、産学官民が有する技術や知恵を総動員するために設立されたプラットフォームです。
（詳細は<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/im/index.html> をご参照下さい。）

<取扱い>

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ

問い合わせ先 インフラメンテナンス国民会議近畿本部フォーラム 事務局

（一般社団法人 国土政策研究会 関西支部）
みやはら まさかず 宮原 正和 TEL06-6695-7739

第6回ピッチイベント テーマ一覧

テーマ1：舗装面から対策可能な橋面防水工の施工技術
【 ニーズの概要 】 橋梁の現状の舗装を生かしたまま防水層を生成する技術
【 求める技術 】 ○ 既設舗装面からコンクリート床版上面まで含浸性を有し、床版躯体へ水が浸入しないよう防水又は止水効果を発揮する材料、技術。
【 求める条件 】 ○ 特別な機材・熟練作業を不要とし、地元中小建設業者でも施工が可能であり、効果の継続性（恒久性）があるもの

テーマ2：路面性状調査（狭い道路で車両を使用しない調査技術）
【 ニーズの概要 】 狭い道路（幅員1～2m）において、車両を利用しない調査技術
【 求める技術 】 ○ 狭い道路で調査が可能な技術であり、情報の共有と記録ができるシステムである技術
【 求める条件 】 ○ MCI に変わる調査手法の提案 （補足）基準をつくる際の単位の設定（従来は20mピッチ）

※各テーマに記載している【求める技術】【求める条件】は、令和2年10月21日に開催した「第8回フォーラム」の討議結果を踏まえたものです。

※ピッチイベントの結果、公共施設管理者のニーズに適応する可能性が高いと認められた技術については、実用化の可能性を検証するフィールド実証実験の実施を想定しています。なお、実証実験に必要な諸費用については、原則、民間事業者などのご負担とします。

テーマ3：道路法面保護施設（モルタル吹付）の地山との空洞化（密着度）やラス網の有無の調査技術

【 ニーズの概要 】

モルタル吹付部の空洞、ラス網の有無が職員でも簡単に調査できる技術

【 求める技術 】

- モルタル吹付の空洞、ラス網の有無を確認する技術

【 求める条件 】

- 足場やロープ等の仮設が不要であること

テーマ4：常時水没している構造物点検の効率化技術

【 ニーズの概要 】

①ポンプ場、排水機場のポンプ井、港湾・海岸の岸壁や護岸等常時水没している構造物について、壁面や護岸、鋼構造物の点検・診断する技術

② ①について、職員でもできる技術

【 求める技術 】

- 濁りに対応できるもの
(鮮明な写真・映像で確認ができるもの)
- 点検位置（箇所）が把握できるもの
- ※必須では無いが、下記3点についても求める技術とする
 - 栈橋の裏面も同時に点検できるもの
 - 水中での非接触型の鋼構造物の肉厚計測
 - 鋼構造物の腐食状況等を把握できるセンサー（計測器）

【 求める条件 】

- ある程度の流速に対応できるもの
- できれば直営（職員）でできるもの

※各テーマに記載している【 求める技術 】【 求める条件 】は、令和2年10月21日に開催した「第8回フォーラム」の討議結果を踏まえたものです。

※ピッチイベントの結果、公共施設管理者のニーズに適応する可能性が高いと認められた技術については、実用化の可能性を検証するフィールド実証実験の実施を想定しています。なお、実証実験に必要となる諸費用については、原則、民間事業者などのご負担とします。

テーマ5：流入水によるマンホール内壁面の摩耗を防止するための防護材技術

【 ニーズの概要 】

水叩き部における安価で耐水性に優れた防護材技術

【 求める技術 】

- | |
|----------------------|
| ○ 洗堀防止に特化したライニング等の技術 |
|----------------------|

【 求める条件 】

- | |
|--------------------------------------------------|
| ○ 止水できない路線でも施工可能なこと |
| ○ 部分的損傷を受けた場合でも一定期間その部材が流出せず、かつ流入水の衝撃に長期間耐えられること |

テーマ6：水路クラックの簡易補修技術

【 ニーズの概要 】

水を止めずに、地元業者・職員でも簡単に施工できる技術

【 求める技術 】

- | |
|------------------|
| ○ 水路のクラックの穴埋めの技術 |
|------------------|

【 求める条件 】

- | |
|----------|
| ○ 材料の密着性 |
|----------|

※各テーマに記載している【 求める技術 】【 求める条件 】は、令和2年10月21日に開催した「第8回フォーラム」の討議結果を踏まえたものです。

※ピッチイベントの結果、公共施設管理者のニーズに適応する可能性が高いと認められた技術については、実用化の可能性を検証するフィールド実証実験の実施を想定しています。なお、実証実験に必要となる諸費用については、原則、民間事業者などのご負担とします。

募 集 要 領

1. 参加資格

インフラメンテナンス国民会議 会員

※インフラメンテナンス国民会議の会員でない機関は、応募にあわせて会員登録をご検討頂きますよう、よろしく申し上げます。会員登録については、
<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/im/login/index.html> をご参照下さい。

2. ピッチイベントテーマ

別紙1をご参照下さい。

3. 開催方法

ピッチイベントは、会場開催及びWEB開催を併用します。

■会場開催

- ・傍聴場所：近畿地方整備局 第一別館 2階 大会議室
- ・定員：60名（先着順）
- ・テーマ毎に傍聴希望者を確認させていただきます。
- ・定員以上の申込みがあった場合、傍聴希望以外のテーマでのご退席やWEBでの参加をお願いすることがあります。

■WEB開催

- ・WEBによる視聴は、「Zoom ビデオウェビナー」により実施予定ですが、システムの関係上変更する可能性があります。
また、今後視聴できるツールを増やす可能性もございますので、最新情報は下記の近畿本部フォーラムHPのお知らせをご覧ください。
- ・登録されたメールアドレスに視聴用URLを送付させていただきます。

4. 応募手続き

応募方法：別紙3「傍聴参加申込書」に必要事項を記入のうえ、下記応募先のアドレスまたはFAXに送付をお願いします。

- ・「会場での傍聴」「WEBでの傍聴」について、ご希望の欄に「○」を付けて下さい。
- ・会場での傍聴を希望された方は、「傍聴希望テーマ」について、傍聴を希望するテーマの欄に「○」を付けて下さい（複数選択可能）。
- ・各テーマの発表時間は次頁の「プログラム（案）」をご参照下さい。

募集期間：12月1日（火）から12月11日（金）12：00まで

応募先：近畿本部フォーラム事務局（一般社団法人 国土政策研究会 関西支部）

アドレス：kansaishibu-jimukyoku@kokuseiken.or.jp

FAX：06-6695-7939

5. 留意事項

- ・参加者は、後日送付する「インフラメンテナンス国民会議運営上の知的財産の取扱いに関する事前の取り決めとなるガイドライン」をご確認いただき、当日「参加同意書」をご提出ください。WEBでの傍聴の方は、当日までにメールもしくはFAXでの提出をお願いします。

6. その他

※最新情報や申請書等については、下記近畿本部フォーラムHPよりご確認ください。

■<https://infurakinkihonbu.jp/archives/news/811>

※過去のピッチイベント等の開催状況は、下記URLよりご参照下さい。

■<https://infurakinkihonbu.jp/report>

第6回ピッチイベント プログラム（案）

1.	開会		13:00 ～ 13:05
2.	来賓挨拶		13:05 ～ 13:10
3.	テーマ1	舗装面から対策可能な橋面防水工の施工技術 ・技術（シーズ）提案：1社	13:10 ～ 13:35
4.	テーマ2	路面性状調査（狭い道路で車両を使用しない調査技術 ・技術（シーズ）提案：2社	13:35 ～ 14:10
5.	テーマ3	道路法面保護施設（モルタル吹付）の地山との空洞化（密着度）やラス網の有無の調査技術 ・技術（シーズ）提案：2社	14:10 ～ 14:45
6.	休憩		14:45 ～ 14:55
7.	テーマ4	常時水没している構造物点検の効率化技術 ・技術（シーズ）提案：2社	14:55 ～ 15:40
8.	テーマ5	流入水によるマンホール内壁面の摩耗を防止するための防護材技術 ・技術（シーズ）提案：1社	15:40 ～ 16:05
9.	テーマ6	水路クラックの簡易補修技術 ・技術（シーズ）提案：1社	16:05 ～ 16:30
10.	総評、閉会		16:30 ～

※プログラムの時間は予定であり、時間が前後する可能性があります。

【新型コロナウイルス感染拡大防止に関する留意事項】

- ・ 咳などの風邪症状、発熱等、体調不良のある方は参加をご遠慮下さい。
- ・ 頻りに咳をする方がいた場合、退席を要請する場合があります。
- ・ イベント開催中のマスクの着用など、参加される方ご自身で感染予防対策をお願いします。
- ・ うがい、手洗いの励行をお願いします。
- ・ 参加者への感染防止を考慮し、職員はマスク着用等によりご案内させていただきます。
- ・ 今後の拡大状況等を鑑みまして、延期・中止等の判断をさせて頂く場合があります。

**インフラメンテナンス国民会議近畿本部フォーラム
第6回ピッチイベント
傍聴参加申込書**

令和2年 月 日

フリガナ 企業・団体 名													
所在地	〒												
メールアドレス (複数記載可能)													
電話番号													
	氏名	所属	役職	傍聴の選択(希望に○)		傍聴希望のテーマ (会場での傍聴希望の方のみ) (複数選択可・希望に○)							
				会場	WEB	テーマ	テーマ	テーマ	テーマ	テーマ	テーマ		
						1	2	3	4	5	6		
1 参加者 (代表)													
2 参加者													
3 参加者													
4 参加者													
5 参加者													
6 参加者													

※申込は電子メール(申込書を添付)もしくはFAX(本書を送付)にて行ってください。

申込みアドレス kansaishibu-jimukyoku@kokuseiken.or.jp

申込みFAX 06-6695-7939

※電子メールの場合、件名は『ピッチイベント傍聴応募』として下さい。

※FAXの場合は、送り状は不要ですので、本紙のみをそのままFAXして下さい。

お手数ですが、FAX送信後、受信確認のため、下記の【受信確認先】までご連絡下さい。

※ご記載いただいた個人情報については、ご本人の同意なく、当ピッチイベント以外で利用することはありません。

【受信確認先】

インフラメンテナンス国民会議 近畿本部 事務局 (宮原) TEL:06-6695-7739

【新型コロナウイルス感染拡大防止に関する留意事項】

- ・ 咳などの風邪症状、発熱等、体調不良のある方は参加をご遠慮下さい。
- ・ 取材の途中で頻りに咳をする方がいた場合、退席を要請する場合があります。
- ・ 取材中のマスクの着用など、参加される方ご自身で感染予防対策をお願いします。
- ・ うがい、手洗いの励行をお願いします。
- ・ 参加者への感染防止を考慮し、職員はマスク着用等によりご案内させていただきます。
- ・ 今後の拡大状況等を鑑みまして、延期・中止等の判断をさせて頂く場合があります。

申込みは、電子メールまたは下記FAX申込書に必要事項を記入の上、お申し込みください

＜電子メールによる申込み＞

メール本文に①氏名(ふりがな)②所属(会社名)③連絡先(TEL)④連絡先(メールアドレス)
⑤取材の方法(会場orWEB)、⑥取材希望のテーマ等
を記載のうえ、kansaishibu-jimukyoku@kokuseiken.or.jpまでご送付ください。

＜FAXによる申込み＞

「インフラメンテナンス国民会議 近畿本部フォーラム 第6回ピッチイベント」
F A X 申 込 書

返信先: インフラメンテナンス国民会議 近畿本部フォーラム事務局

FAX番号: 06-6695-7939

(ふりがな)				
①氏名				
②所属(会社名)				
③連絡先(TEL)				
④連絡先(メールアドレス)				
⑤取材の方法(会場・WEB) 希望に「○」をお願いします。	会場		WEB	
⑥取材希望のテーマ * 会場での傍聴を希望の方のみ * 複数選択可 * 希望に「○」をお願いします。	開会・来賓挨拶		テーマ4	
	テーマ1		テーマ5	
	テーマ2		テーマ6	
	テーマ3		総評・閉会	

【備考】

- ・ 取材は必要最低人数でお願いします。
- ・ 複数名の参加を希望される場合は、全員分のお名前、連絡先を御記入下さい。
- ・ 送り状は不要ですので、本紙のみをそのままFAXして下さい。なお、お手数ではございますが、FAX送信後、受信確認のため、下記の【受信確認先】までご連絡下さい。

【受信確認先】

インフラメンテナンス国民会議 近畿本部 事務局 (宮 原) TEL: 06-6695-7739